

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒108-8501

住 所 東京都港区港南2丁目13-40

氏 名 東洋水産株式会社

代表取締役社長 今村 将也

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	東洋水産株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区東扇島25-3		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者)		
主たる事業種 の業種	大分類	H	運輸業、郵便業
	中分類	47	倉庫業
主たる事業容 の内容	冷蔵倉庫業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量		4,858 kJ
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量	t-CO ₂	

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成28年度～平成30年度（報告年度 平成30年度分）
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
 4 ※印の欄は記入しないでください。
 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 12,396 t-CO ₂ (調) 12,177	(実) 12,087 t-CO ₂ (調) 11,873	(実) 10,621 t-CO ₂ (調) 10,433	(実) 9,862 t-CO ₂ (調) 9,688	(実) 12,024 t-CO ₂
削減率		(実) 2.5 % (調) 2.5	(実) 14.3 % (調) 14.3	(実) 20.4 % (調) 20.4	(実) 3.0 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	延床面積		単位	t-CO ₂ /千m ²	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値	132.7	129.4	113.7	105.5	128.7
削減率		2.5 %	14.3 %	20.5 %	3.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	東扇島第二冷蔵庫の冷却設備更新工事を行い電力使用量を低減したことにより、基準年度と比べ排出量と原単位ともに2.5%削減できた。
第2年度	東扇島第一冷蔵庫の冷却設備更新工事を行い電力使用量を低減したことにより、基準年度と比べ排出量と原単位ともに14.3%削減できた。
第3年度	3年度にして、東扇島第一冷蔵庫の冷却設備更新工事が終了し、東扇島第三冷蔵庫の冷却設備更新工事と照明LED化工事を行っているため、計画期間3年間の総括として20.4%削減できた。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

特になし

3 溫室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 溫室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、 第2号、 第4号該当者等)	計画	・外部機関の利用：外部専門家による省エネルギー診断等の実施及び対策の立案 ・定期的な保守点検の実施：①定期的なオーバーホールや部品交換、 ②冷蔵庫の防熱扉の補修により庫内温度を良好な状態に維持し、冷凍機の運転時間を短縮する。
	第1年度	第二冷蔵庫の冷却設備更新工事を行い、電力使用量の削減を行った。
	第2年度	第一冷蔵庫の冷却設備更新工事を行い、電力使用量の削減を行った。
	第3年度	第三冷蔵庫の冷却設備更新工事と照明のLED化を行い、電気使用量の削減を行った。
自動車等 (第3号該当者等)	計画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

(2) 再生可能エネルギー源等の利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

現在のところ導入計画はありません。

イ 計画期間の再生可能エネルギー源等の利用実績

ウ 計画期間の再生可能エネルギー源等の価値の保有実績

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	無し
第1年度	無し
第2年度	無し
第3年度	無し

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ul style="list-style-type: none"> ・入出庫待機車両へアイドリングストップのお願い ・輸送における温室効果ガス排出量削減の為、運送の効率化(貨物の集約)提案 ・社用車をエコカーに入れ替え、エコドライブの実施 ・環境教育の実施(年6回、各冷蔵倉庫所長対象)
第1年度	<ul style="list-style-type: none"> ・社用車をエコカーに入れ替え、エコドライブの実施を行った
第2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・社用車をエコカーに入れ替え、エコドライブの実施を行った
第3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・無し

様式第2号

(第6面)

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	9,281	t-CO ₂
(調)	9,030	

イ 第3号該当者等

(実)	t-CO ₂
(調)	

(2) 事業所等単位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kL以上 の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
東洋水産 東扇島第二冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島22-1	4721	冷蔵倉庫業	3,482 t-CO ₂
東洋水産 東扇島第一冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島25-3	4721	冷蔵倉庫業	2,976 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kL以上 1,500kL未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
東洋水産 東扇島第三冷蔵庫	川崎市川崎区東扇島30-3	4721	冷蔵倉庫業	2,823 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kL未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400~500kL未満	
300~400kL未満	
200~300kL未満	
100~200kL未満	
100kL未満	

(3) 事業所等単位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものと除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものと除く。）の事業所の数

事業所数